

【町教育目標】

郷土に誇りを持ち、郷土を愛する心を育む東みよし教育の推進
～未来を切り拓き、たくましく生きる「人材」の育成～

【教育目標】

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成

校訓

清く 高く

【本年度の重点目標】

- 1 令和の日本型教育の理念を生かし、学力向上のための思考力育成を図るための研修を充実させ、学習の個別最適化を意識した授業および、家庭学習の充実に努める。
- 2 学習の基盤となる資質・能力のうち、情報活用能力の育成を充実させるため、GIGA端末の有効活用とともに、どの学年でも同一の学習ツールを元にした学習活動が展開できるようにする。

【めざす児童像】

- (1) 思いやりのある子 …… 自他の人権を尊重し、仲間と共に生きる子
- (2) よく考える子 …… よく考え、正しく判断する子
- (3) たくましい子 …… 基本的な生活習慣を確立し、夢に向かってがんばる子

【学校経営方針】

- (1) **学習の基盤となる情報活用能力**
全ての教科・領域の中で、言葉や映像のやりとりの頻度を多くし、情報活用能力が活かされる授業を展開する。
- (2) **GIGA 端末**
1人1台のICT環境を生かし、思考ツールを中心とした授業改善やアクティブな家庭学習に取り組むための校内授業研究を実施する。
- (3) **ウエルビーイング**
教師がすてきに働く姿を見せることが、子供の適切な職業意識を育むとの共通理解のもと、よりよく生きることの価値を可視化する。
- (4) **法令遵守と高い人権意識**
多様性を大切にする世の中の空気感を知ると共に、集団生活を維持するための校則、子供への言葉遣いなど、社会情勢を踏まえた対応を素早くする。
- (5) **若き生命を一つの人格として**
自由と規律のメリハリをつけ、自由と創造の雰囲気大切にしつつ、初期指導を踏まえた人格形成に責任を持つ。
- (6) **子どもの創造性を育む**
図工や理科など、仕組みを理解して応用する場面を重視し、体験と選択の場を多くする。
- (7) **同僚性と分担制**
教職員集団の同僚性を大切にしつつ、仕事の個別化や分担制を見直し、個人の組織貢献満足度を向上させる。
- (8) **学力向上**
因果関係を意識し、科学的分析を踏まえた方策を立てる。数値化できない学力にも注目し、子供の全人的な可能性を伸ばす。
- (9) **隠れたカリキュラム**
授業開始時刻を大切にするを通して、教師がもつ価値観が隠れたカリキュラムとなって現れることを意識し、望ましい行動を子供に浸透させる
- (10) **学習の評価**
結果の評価だけでなく、時間軸で子供の心情の変化、思考の変化を読み取り、複合的な評価を行う。
- (11) **学び続ける教職員**
校外での研修の機会を増やしたり、外部の様々な方の生き方を学べるような研修を計画し、教師自身が学びたくなるような環境作りを行う。